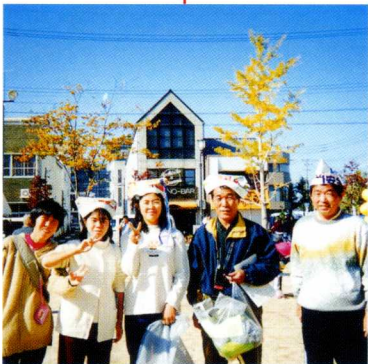




豊橋市の市民活動を  
活発にするための  
**指 針**



2003年6月  
豊 橋 市

豊橋市の市民活動を  
活発にするための

# 指 針

2003年6月  
豊 橋 市

## はじめに

- ・ ボランティア活動、市民活動と呼ばれる、社会貢献のための市民の活動は、近年たいへん活発になってきています。阪神・淡路大震災を契機として市民活動の広がりや、特定非営利活動促進法などの制度的な整備もあり、ボランティア活動を含む市民活動は、ますます社会の支持を得て一つの大きな分野として確立されていくものと考えています。

最近では、市民の間で「市民が自分たちの住む“まち”に誇りを持てるようにしたい」「一緒にまちづくりを行っていききたい」という気運がたいへん高まってきています。地方分権時代の進展は、同時に市民主体のまちづくりの時代でもあるのです。

しかし、市民活動の意義や役割が一般的なこととして社会に定着していくには、もう少し時間がかかりそうです。特定非営利活動促進法の内容や公益法人に対する議論の深まりと市民意識の広がりが必要です。

豊橋の市民活動団体は規模の小さな団体が多く、その活動の幅も広がりにくい状況があるようです。様々な市民活動団体が多彩な活動により社会に貢献していくためには、活動しやすい環境づくりが大切だと考えています。

そこで、自発的な市民活動が一層活発に行われていくために、豊橋市としての考え方や取り組みの方向を指針という形でまとめることといたしました。豊橋市役所も市民や市民活動団体の皆さんと一緒に“まちづくり”を進め、そのことによって市民や市民活動団体も、また豊橋市役所の職員も成長し、“笑顔の市民があふれるまち”になっていくことを期待しています。

最後に、この指針を策定するために、多くの皆さんからご意見をいただきました。とりわけ、2年間、豊橋の市民活動の現状を研究し“提言”としてまとめ、提出された豊橋市ボランティア・市民活動推進指針検討委員会の皆様に感謝申し上げます。

市民の皆様のご意見を踏まえた本指針に基づき、市民や市民活動団体の皆さんと豊橋市役所が一体となって市民活動を盛り上げ、協働関係を絶え間なく築きながら、実感あるまちづくりを進めていきたいと考えております。

平成15年6月

豊橋市長 早川 勝

## 目 次

<b>第1章 今なぜ指針が必要なのか（背景と趣旨）</b>	1
1.市民活動が活発になった背景	1
2.指針の趣旨	3
3.豊橋市における市民活動の現状と課題	5
4.今後の社会へ認識	9
<b>第2章 市民活動への基本認識</b>	13
1.「市民活動」とは…	13
2.市民活動の社会的意義	19
3.市民活動促進の目的	23
4.市民活動促進・協働の原則	27
<b>第3章 市民活動を進めるための具体的な取り組み</b>	31
1.活動を支援する市役所の取り組み	31
2.いろいろな啓発活動と気運を高める活動	35
3.市民と市役所との協働関係をどのようにつくっていくか	39
4.市民活動を進めていくための体制づくり	43